

2012年3月1日発行 No36

菊の里地区 福まちだより

福まちとは

地域ぐるみで、お互いに支え合う環境を整え、だれもが安心して暮らせるまちづくりをするために「福祉のまち推進事業」として、地域住民の日常的な支え合い活動、ボランティアによる、福祉サービスの推進を事業の基本目標として活動を展開しています。



◆ 子育てサロンわくわくポケット「きくすいもとまち幼稚園 雪あそび」



子育てサロンボランティアに参加しての感想が寄せられました。

私はこのボランティア活動で、幼児への接し方がわかりました。

例えば、自分がしゃがんで、幼児との目線を合わせて話をするときと目線を合わせないときの違いがあります。

目線を合わせて話をするときは、目線を合わせていないときよりも子どもたちが笑顔でたくさん話をしてくれました。また、先生方を見ていると、子どもへの安全確認が常に必要なことが理解できました。夏は、園庭にある小さな段差で転んでけがをしないように気をつけて見えています。

冬は、ソリ滑りの時、滑り終わった場所に他の子どもが歩いているかを確認してから滑らせてあげたり、滑り終わった時、ソリから転ばないように立っているか気をつけて見えています。

私はこのボランティア活動で子どもたちから元気ももらえました。

また参加したいです。

札幌白陵高等学校 笹木 紀艶

★菊の里地区福祉のまち推進センター

◆ 子育てサロン「わくわくポケット」

ストレッチ体操のご指導をして頂いておりました今津さんが、お仕事の都合で残念ながら1月27日をもってお辞めになることになりました。

当初はお子さんと一緒に参加しながらボランティアとして活動されていましたが、平成20年1月より毎年3~4回、健康運動実践指導者の資格を活かされ、指導者の立場でご活躍頂きました。毎回楽しくご指導頂き、どうもありがとうございました。

平成23年4月~平成24年1月迄(15回分)のわくわくポケット参加延べ人数は以下の通りです。たくさんの方のご参加、ありがとうございます。

<参加人数> ()は新規人数

親 565名 (92名)

子 662名 (116名)

スタッフ 473名

<今後の予定>3月23日・4月27日・5月25日



◆ 地域ボランティアさん募集！

ボランティアは難しい？

時間も興味もあるけれど、特別な資格も無いし、どんなことをやるのか、どこに行くと良いのかもわからないと二の足を踏んでいる方はいませんか？

菊の里地区では現在80名程の方がボランティア登録をしています。ゴミ出しや話し相手といった日常生活支援活動や、就学前のお子さんを対象とした子育て支援(地区センターなどで子どもたちの目線で遊びなどの手伝いをします)、また地区内の保育園での行事の手伝いや福祉施設でのお年寄りの話し相手、お茶だしや繕い物、趣味の披露など、日常生活の延長線上で出来ることが多くあります。

楽しみながら自分自身にもプラスになる、お年寄りの明るい顔や喜びの聲が励みになる、などの体験者の声も聞かれました。

最初の一步は

- ・まずはやってみようと思うこと
- ・難しく考えないこと
- ・福まち(白菊会館内)を覗いてみることに
これなら私にもできそう！と思われた方、是非ご連絡をお待ちしています。

連絡先☎：011-871-2448

福祉のまち推進センター担当：宇田



【リングプル2月22日現在430kgあと80kgで車いすと交換。もう少し！！】

★菊の里連合町内会

◆ 交通防犯部（交通安全指導・交通安全対策・防犯・広報）

2月2日(木)午後7時より菊の里地区の自主的な交通安全運動として、関係機関・団体による「違法駐車等の防止パトロール」を行いました。当日はパトロール車による広報・啓発活動、および違法駐車車両にステッカーの貼り付けを実施しました。今後も違法駐車を一扫するべく、各種活動を通じて邁進してまいります。

また、菊の里地区では交通事故死ゼロを願い、目標・2,000日・3,000日を目指しています。これからも、事故を起こさない、事故に遇わないようお願い致します。

◆ 厚生部（青少年育成・体育文化活動・広報）

第2回菊の里地区フローカーリング大会開催

地区住民のふれあいと交流を目的として、昨年度から普及に取り組んできました。

今年度は5町内会各2チームと児童会館の子ども2チームによる大会方式としました。

参加チームの編成はすでに各地区町内会にご依頼しております。

開催日時：3月11日(日)10時～14時30分

開催場所：菊水元町地区センター



◆ 女性部（保健・女性活動・広報）

23年度の女性部の活動を振り返ってみますと、7月には白石区ふるさとまつりの白石音頭に各単町から12人参加し、祭りを盛り上げることができました。

10月にはメイン行事の収穫祭を開催し、雨にもかかわらず大盛況となりました。その際にはたくさんの皆さまにご協力頂いたことをあらためて感謝いたします。

また、今回初めての試みとなったビンゴゲームも好評で、次回もぜひとの声をいただきました。これからも女性部の活動にあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

◆ 社会部（環境衛生・防犯・社明・広報）

1月29日(日)菊水元町南会館および2月5日(日)、元町会館においてまちづくりネットワーク協議会主催による「子ども餅つき大会」が開催されました。

1月に入り例年になく厳しい寒さの日が続いていましたが、当日は気持ちのいい晴天となり、大勢の方が集まりました。子どもたちも自ら臼と杵でお餅をつき、きなこもちやおしる粉、お雑煮を作り、皆さんで楽しみながらお腹いっぱい食べていました。

当日は朝早くから地域の皆さんにお手伝いいただき、無事終了することができました。ご協力に感謝いたします。



【菊の里地区交通事故死ゼロ続行中！！3月1日現在1895日】

★菊の里まちづくりネットワーク協議会

◆ 「東米里地域防災協働コミュニティ協定」を締結！

東米里地域は、過去に幾度も大雨などによる浸水被害に遭っており、また、近年、単身の高齢者世帯の増加も顕著になっていることから、地元にある関係団体と連携した防災対策への取り組みが急がれていました。

昨年7月に、三者によるプロジェクト会議を設置し、地域防災力の向上を図ることで検討を行ってききましたが、2月7日、札幌白陵高校において、東米里町内会吉本勝会長、札幌白陵高校土岐均校長、白石区役所堀口洋一区長の三者が出席し、協定書の調印式が行われました。

この協定により、持続的な防災活動を三者が協働で推進していくことで「防災協働社会」の構築につながっていくものと期待されています。
(東米里町内会)



◆ 地域のお茶の間事業

2月18日(土)東米里福祉会館において、菊の里まちづくりネットワーク協議会主催による「地域のお茶の間」が開催されました。近隣の方々との親睦と仲間づくりのサポートを目的としたふれあいの場です。

囲碁、麻雀、オセロなどのゲームで交流が繰り広げられました。そば研究会の皆さんによる“そば打ち実演”にも大きな輪ができ、中にはメモをとっている人もいました。その後北海学園大学法研究会の学生による振り込め詐欺の手口、対策などがスライドで紹介され、参加者も熱心に説明を聞いていました。



手打ちそばの試食会では、とてもおいしいと大好評でした。当日は大変寒さの厳しいなか、菊の里地区の5つの町内会より総勢80名の方々に参加して頂き、楽しいひとときを過ごしました。ご協力頂いた皆様方に感謝致します。

【本誌は赤い羽根共同募金分配金で発行されています】

菊の里地区福祉のまち推進センター運営委員会
菊の里地区まちづくりネットワーク協議会
白石区菊水元町8条1丁目(菊の里まちづくりセンター内)

電話 011-871-2448 : 871-2355